５月セミナーを５月１８日(土)　１３：３０～１５：３０に開催しました。

会　場　　愛知文教大学　２０１教室

テーマ　「深い学びに向けた授業づくり・学級づくり」

授業者　　小牧市立味岡中学校　　垣内　望花先生

コメンテーター　学び合う学び研究所フェロー　　後藤　孝文先生

本日のセミナーで学んだ中で重要だと思ったことは、ぶれないということことです。

今回も、垣内先生がいつも大切にしていらっしゃることを見せて頂くことができました。その一つが、ぶれない学びの場作りです。一年生の子どもたちが互いを気遣い合い、支え合う姿は何とも愛おしく感じられました。子ども同士の関係性だけではありません。学びに向かう姿勢や目が素敵でした。「わからないことを分からないと言えることが一番大切」「ネットや本の中に書いてあることは一つの答えでしかない。自分たちで考えて出していくことの方が楽しい」・・これは垣内先生が６年で担任された子どもたちが中一の最初に言った言葉です。小学校で学びの文化を築いてきたことがうかがえ、感動しました。その時の教室も、今回の教室も、垣内先生が大切にされてきたものが根付いていると拝見します。子どもが変われば対応も変わっては来ますが、大切にしたいことはぶれないようにすることが大切だなと学ばせていただきました。学びの場作りとともに垣内先生がぶれずにもちたいと思われていたのが、国語の読み味わいなのではないでしょうか。それは本当に難しく、これをこうすればというものがないだけに日々試行錯誤していくしかないのですが、その試行錯誤することこそ大切であり、ぶれずに続けていきたいことだと改めて感じさせていただきました。人の授業を見るともっとこうしたらと簡単に言えますが、自分の授業はさっぱりですから･･。先日、石井順治先生から学んだことを一つ記します。文学の読みは、「状況を読み描くこととその世界で生きること」。状況を読み描くには何度も何度も言葉に触れて音読して思い描くこと。作品の世界に入るには教師がその世界観を持っていること。だそうです。とはいえ、世界観を持ちすぎるあまり、そこにたどり着かせたいという思いが強いと子どもたちの読みを阻害してしまうし、本当に難しいものです。頭では理解しているつもりでも授業となるとさっぱりで、私も日々悩んでいます。それでも、やはりぶれずに追い求めていこうと、感じさせていただける授業でした。ありがとうございました。

いちばん学んだことは、力のある先生が１年間しっかりと意図的に指導すれば、１年生でもここまで力をつけることができる、ということです。

最近、教師の仕事の１年間のサイクルということを考えます。たとえ、同じクラス、同じ学年を担任していても、子どもは恐ろしいスピードで、良くも悪くも成長します。当然学年初めの指導と、学年末の指導は変わりますし、変わらざるを得ません。垣内先生の２月の授業には、それが如実に示されていました。教師の発言回数（リボイス）は多いですが、それが単なる評価や指示にとどまらず、子どもとの対話になっています。たぶん１年生で最も教師がやらなければならないことはここなのでしょう。ここから徐々に指示を減らし、子ども同士の対話に向けていくのでしょう。同じことは中学校でも高校でも、大学でも同じでしょう。

学び手の成長を見込んで、徐々に教える方もバージョンアップしていく。

そんなことを考えさせてくれるセミナーでした。

| |
|---|
| 本日のセミナーで学んだ中で重要だと思ったことは、教材へ戻る大切さです。<br>４人グループや全体共有をしていると、生徒児童がわからなくなってしまうことがあります。そんなときに、自分の感想や自分の想像を全体で話して混乱してしまうことがあります。今回のセミナーで音読の大切さを知りました。分からないとか困っているときにもう一度教材に戻すことの大切さを学びました。ありがとうございました。 |
| 本日のセミナーで学んだ中で重要だと思ったことは、子どもたちの発言をしっかり捉えることが大事だと思いました。<br>木村先生が、２回の C3 の発言に対して分析された内容に感銘を受けました。１回目は 32 分、「たぬきは、毎晩毎晩おかみさんを見ていたから、たぬきも上手な手つきで糸車を回せるようになったと思います。」、２回目は 45 分、「ぼくは、たぬきは毎晩毎晩練習した糸車を回すまねで、それをおかみさんにみてもらってうれしくてたまらないんだと思います」の発言です。木村先生は、この二つの発言をあげ、C３は、ずっと、たぬきは、おかみさんを思っていたんだと言われました。<br>子どもたち一人一人を大切にするということを、言うことがあります。しかし、私自身が、そういった子供の発言を大切に見ていないなと反省させられました。木村先生が、子どもたちの姿を、的確に、そしてやさしく見ている姿に学ばせてもらいました。よい学習ができました。 |